

お兄ちゃんのカタチ処女穴で覚えようね

知らぬ間に

催眠開発

される

義妹

9

FUJITSUNA

フジツナ

どろろ



ずっと優しくった
お兄ちゃん

そんなお兄ちゃんが
私は大好きだった

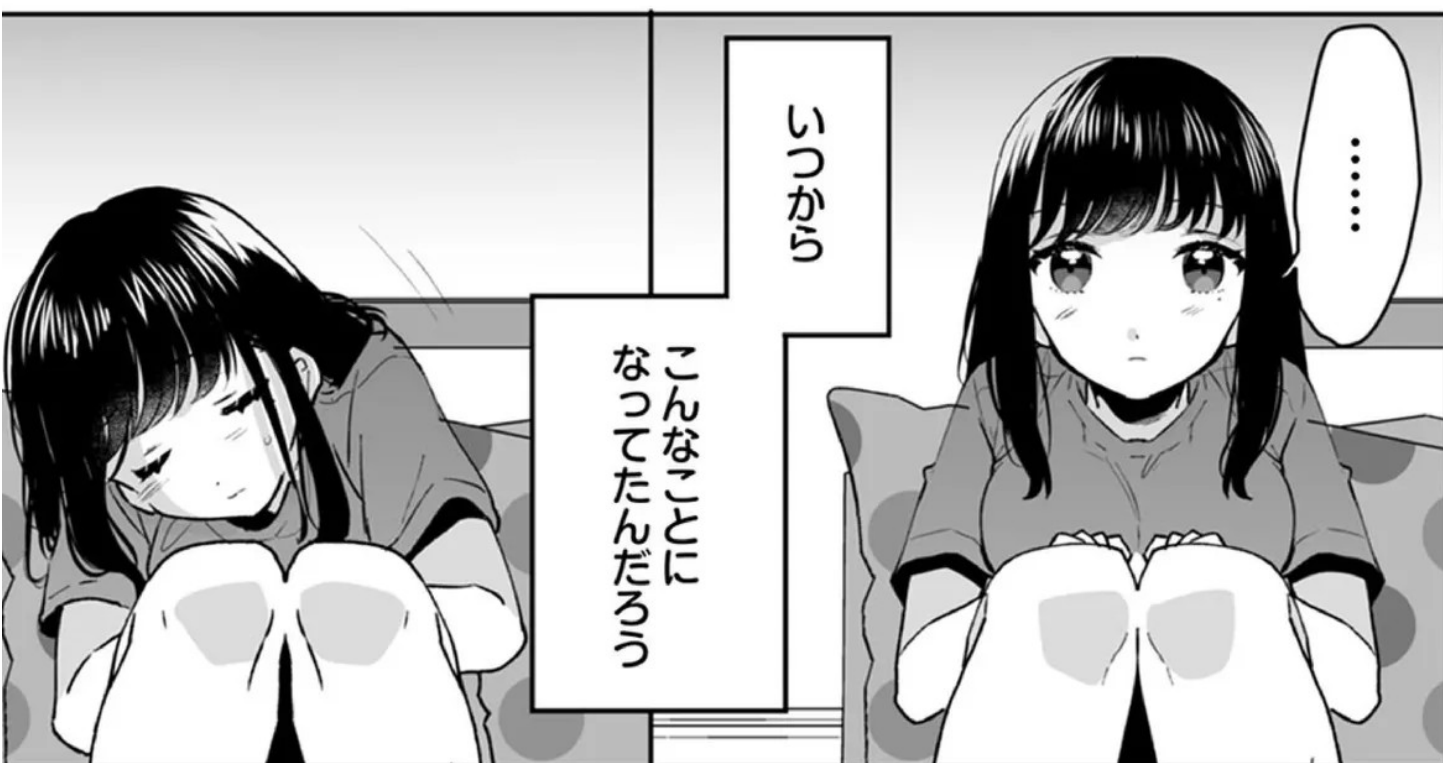
美咲
みさき

美咲のことは
僕が守って
あげるからな！

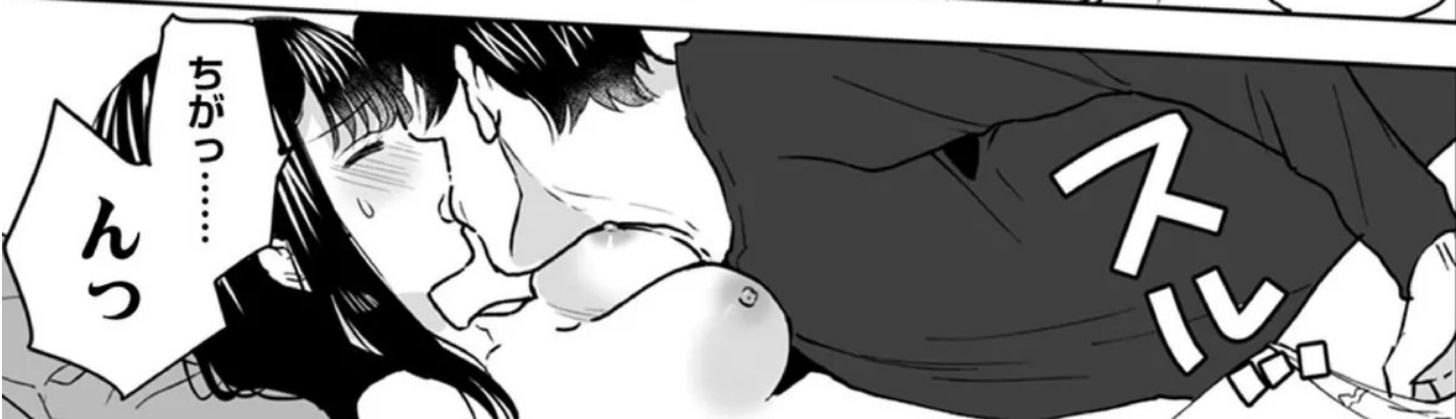
お兄ちゃん
大好き

うん
ずっと一緒だ

ぎゅっ









ん

ふ

ふ

ふ

はっ

はっ

ほら
もうエッチな
顔して……

そんなこと……

ああ……

欲しいんだろ？

ビュッ

おー





駄目だ

また……

はーん

はーん

はーん

こっちも……

流れてくまの

はーん

はーん

はーん

はーん

はーん

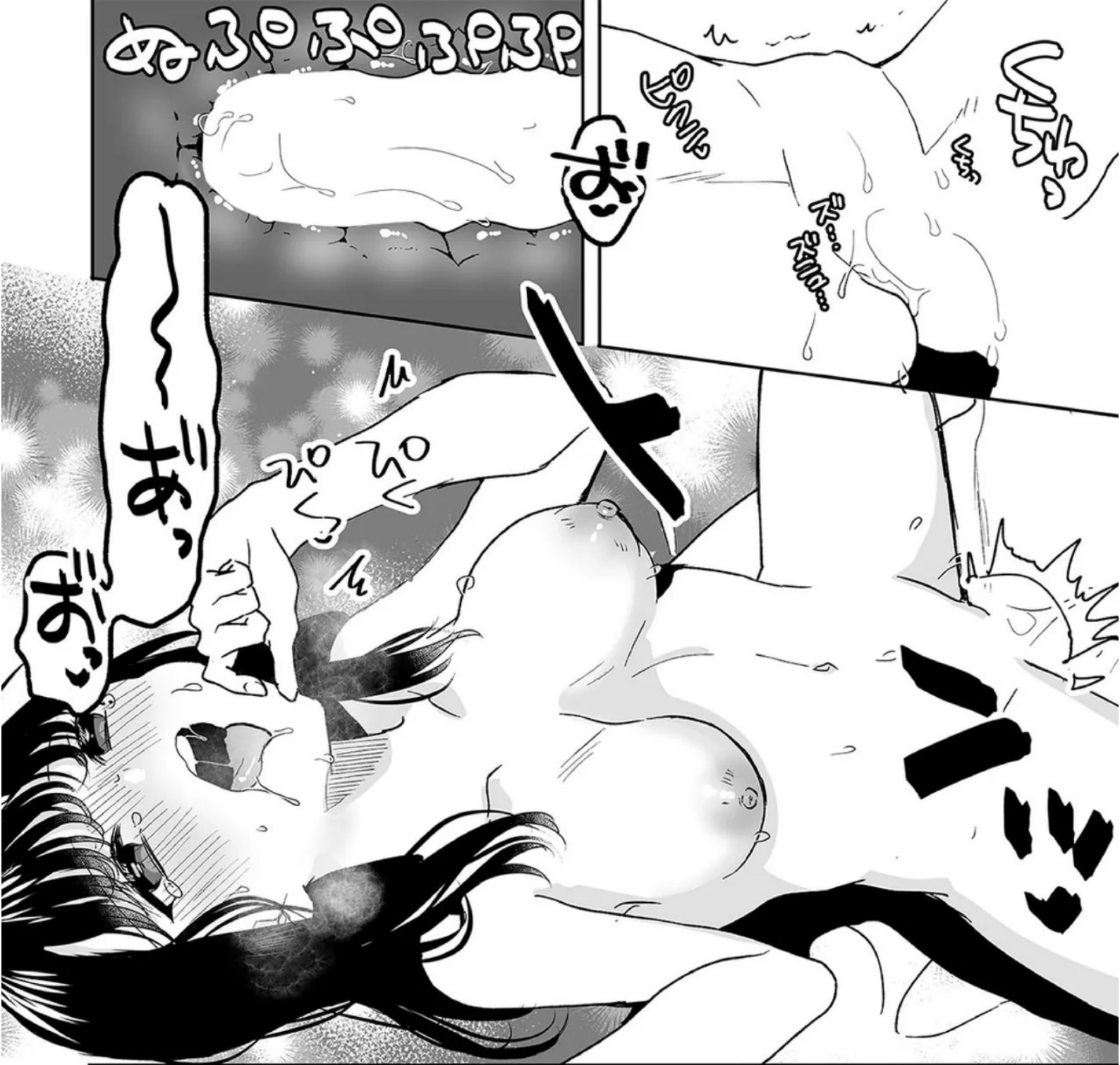
はーん

はーん

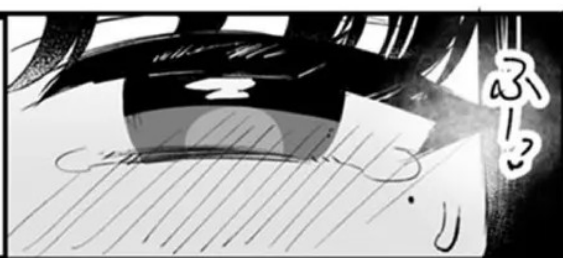
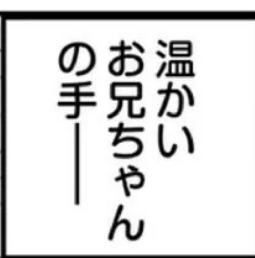
はーん

あ

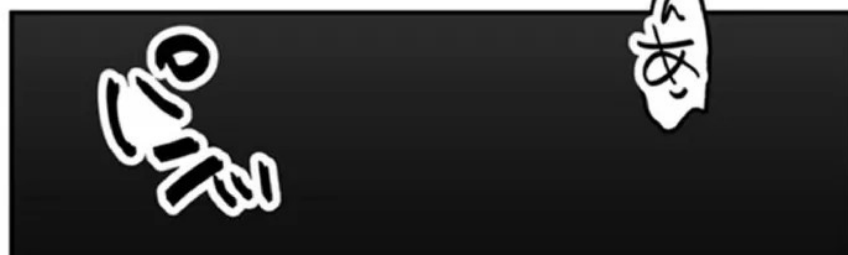
















—な

何を言うんだ
美咲……？

僕達はあの頃から
何も変わっていない

僕はずっと美咲を
一番に思ってるし

誰よりも
大切にしてる

むしろ
身体の繋がりが
できた今

僕達の絆は
より強固に
なったんだ









もう少し

お仕置きが
必要みたいだ



お兄ちゃんのカタチ処女穴で覚えようね
～知らぬ間に催眠開発される義妹
(9)

著者名 フジツナ

発行 DEEPER-ZERO

※ 本作品を無断転載・複製・複写は固く禁じます。